

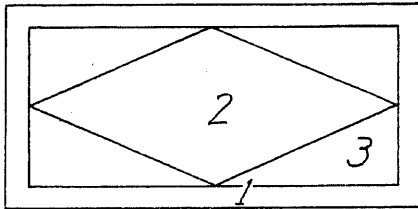
# 一三三三の仕事

暖かい春を迎へるに同時に又子供相手の土いぢりの期が訪れて参ります。

春花壇の用意は既に昨秋播種もし、植付(秋植球根類、多年性草の株分したもの)もしておかなければ立派なものは見られないのであります。それ故本式の花壇さまでにはゆきませんが是に近いものをこれ迄に時々申し述べました材料や、我が校の圃場に栽培しまして極手軽に培養出来まして、しかも幼稚園なごのやうな場所にはふさはしさうな草花を用ひまして、數種類の花壇を列舉し經驗の少ないお若い方々の御参考に供したいと思ひます。

圖中には配植する草花名を二、三通り記入しておきますがもつこもつこよい配植を植込前に御案出願ひ度う存じます。

圖 1

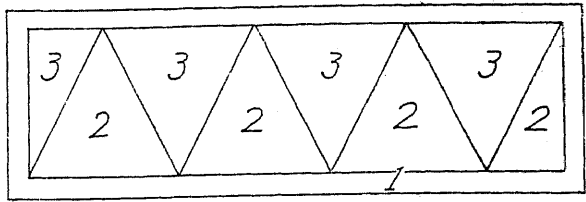


- 1、芝
- 2、プリムラボリ
- 3、同
- 1、芝
- 2、フランズギク
- 3、キンセンカ
- アンサス
- 赤 黄

大 岩 金

圖1、2は小面積で幅の狭いものでありますから中に通路をこつてありません。

圖 2

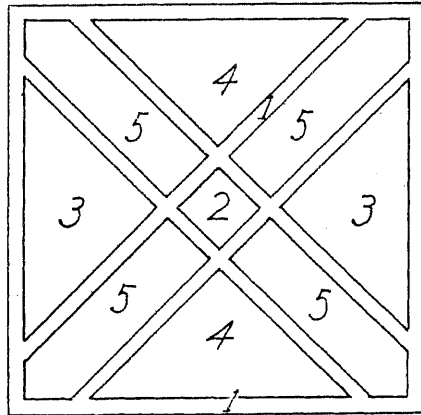


- 1、芝
- 2、バンジー
- 3、バンジー
- 1、芝
- 2、バンジー
- 3、大輪デージー

紫 黄

幅は幼稚園等にありましては一米以内にして幅の両側からなるべく中央に手のミョク範囲にしておきたいと思ひます。  
長い場合には適宜に區分して、通路をつければよいのであります。

圖 3

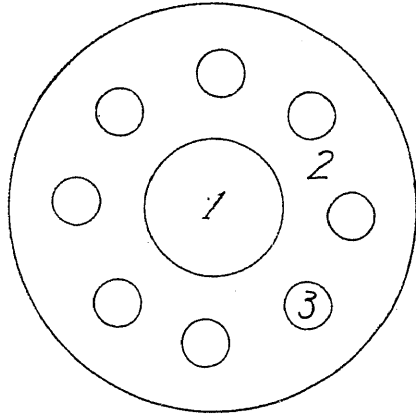


- 1、芝
- 2、マーガレット
- 3、同白
- 4、シレネペンデュラ
- 5、通路
- 1、芝
- 2、ロベリア
- 3、バンジー
- 4、同白
- 5、通路

黄

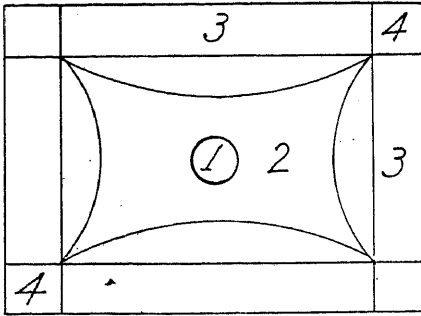
圖3、は稍々廣面積で中に通路をつけました。  
以上はいづれも直線式の簡單な花壇であります。  
圖4、は曲線式の極簡單なもの。  
圖5、6、は直曲混合の簡單なものであります。

圖 4



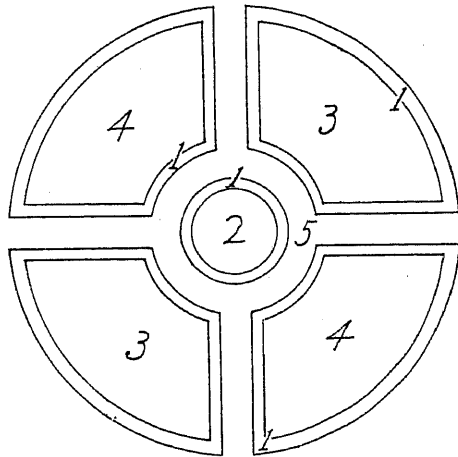
- 1、シネラリア  
 2、芝  
 3、アラセイトウ
- 1、バンジー  
 2、デージー  
 3、同
- 1、矢車草  
 2、モッスフロックス  
 3、金魚草
- 赤 白

圖



- 1、フランスギク  
 2、キンギヨサウ  
 3、フランスギク  
 4、キンギヨサウ
- 1、フランスギク  
 2、キンギヨサウ  
 3、フランスギク  
 4、同
- 3、矢車草(矮性)  
 2、キンギヨサウ  
 1、フランスギク
- 紫 淡紅

圖 6



- 1、芝  
 2、フランスギク  
 3、矢車草(矮性)  
 4、同  
 5、通路
- 1、芝  
 2、バンジー  
 3、同  
 4、同  
 5、通路
- 1、芝  
 2、フロックス  
 3、バンジー  
 4、スカーレット  
 5、アリスサム
- 紫 淡紅

次に花壇の計劃に關する注意を二、三述べる事に致します。そのうち位置の選定、日光、通風、排水等のことは前申したご思ひますので其等の選定は終つたものにして申し述べる事に致します。

## 一 形状

是は既に外廓丈は出来上つて居りますものもありますれば是から設計なさいます向もありません。新設する場合には他との關係、即ち建物との關係、或は周圍の背景等に依りまして種々の變化があるべきでありますから其等の實際に當りましてはその場に相應しい形を選定しなければなりません。

概して直線式のものゝは簡單に作られそのうちでも角の多いもの程構圖するにも複雑であり、栽植上にもなかなか困難を感じるのであります。その上出来上りもあまりに複雑なものゝは雜然として案内引立たぬものであります。

次に曲線式のものゝは直線式のものより圓滑で温和な氣分を表はすものであります。是は構圖上にも栽植上にも一段の技術を要します。

それ故直線式から漸次曲線式に進み、尙その中間の曲直兩様を折衷する時は技術にも中間を得るものであります。

要するに初心者はなるべく簡單な形状を選ぶ事が第一であります。そして面積に就ては、最初あまり大きくないものがよいと思ひます。美しい花壇に見える迄に植込するには略その面積程の豫備地を要するものでありますからそのつもりで豫備地、即ち苗床の面積を考慮して設計しなければなりません。又その手入をする人手も念頭において形状、面積等を定むべきであります。

## 二 通路

外廓が出来ましたらその花壇の大小や、觀賞する人に依つて、適當の通路を設けなければなりません。

大きなものに數多くを要する事は申す迄もありませんが、觀賞する人が子供本位であるごすれば花壇の面積の割合に多く且つ廣くしておかなければなりません。

通路の最も簡單なものは土そのままに舗装しないでみえますがあまり踏みにぢらない所にありましては芝を張りつめます時はやはらかみがあり、又後日模様替へする時に

も容易であります。

大規模の花壇でありますれば小砂利、コンクリート、木煉瓦など種々使用されます。

### 三 縁植

外廓と通路が定まりましたら是で大體の模様が出来上つたわけでありまして、この表はれた線に縁植をすればよいのであります。

この縁植の材料にも種々ありますが子供のためには第一危険性のないものを選ばなければなりません。

次に人手で經費の點を考へなければなりません。危険性のないものとしては芝や矮性の草花、及び灌木類であります。

後者の人手、經費をも考へます時は灌木類中の白丁花の類を挙げたいと思ひますけれども、是こても一時に多數を購入する時は相當の經費を要する事でありますから、漸次に自家で増殖させる事致しまして、さしあたり芝にしておいて後日灌木に取り替へてゆきたいと思ひます。

以上述べましたので大略花壇の外形は出来ますので次は中に植込む苗でありますが是は前にも申しましたやうに春花壇にありましては既に昨秋から用意出来て居る筈でありますから四月の植込時期までに充分の發育をこげるやう怠ない管理をして待つのであります。

次に重複の感がないでもありませんが、今春の花壇、及び夏秋の花壇を作りますに就て今月のうちにおきたい仕事を簡單に記しておきませう。

一、花壇の設計。(紙上に縮尺した形狀を描き栽植の草花名、着色等を記入しておくこと)。

二、實際の場所に縮圖にならつて外廓に繩を張る。

三、繩の内部をよく耕耘しておく。(三〇糶内外の深さ)。出来得れば深耕の方がよい)。

この時土質が草花栽培に不適當なものであれば客土する。即ち粘土質の土壤には砂、又は堆肥、腐葉土のやうな有機質のものを入れ、砂土には粘土、又は堆肥、腐葉土等をすきこむのである。

四、基肥を入れておく。

耕耘と同時に基肥として油粕、魚肥のいづれか、又は半半位に混合したもの、或は鶏糞の如きものをこの際勵き込んでおく。

尙土壤殺菌ミ加里肥料ミを兼ねた草木灰を入れておく事も大切である。殊に芝は加里質の土質を好むものであるから芝付けをするやうな場所には是非さうしておきたい。

#### 五、春播苗床の準備。

#### 六、秋植球根類に施肥

水仙の葉や漸く芽をのぞかせたヒヤシンス、チューリップなみの芽先にはかけないやうに。

#### 三月に入つてから

霜柱もたゞなくなりましたら、そろ／＼芝の張付けにかかつてよいのであります。小面積ならば張芝を買つて自家で張ればよいと思ひますが、芝を大部分にするやうな場合には芝の購入先で張付けもさせた方がよいと思ひますが芝に就ては次回に今少し詳しく申したいと思ひます。

半ばすぎにもなりますミ段々に暖かい日が多くなり、秋

播きした苗床の苗のすくすく伸びてゆくのが目に見えるやうになります。摘心すべきものは心をこめ、雑草を抜き、施肥もして苗の發育を充分に計らなければなりません。

又秋播草花の前年播きおかれてゐるもの、及び春播草花の丈夫なものは今月の末頃播種してよいのであります。(草花名は既に掲げたので省略する)。

### ◎ 梅

正 岡 子 規

日の本のやまこの國のはじまりし

其の日を今日ミ梅咲きにけり